

水位計および雨量計の設置について

オオダイガハラサンショウウオの繁殖場である森林内小溪流の水位変動を把握するために、東大台のヒバリ谷、西大台のナゴヤ谷に絶対圧型水位計を設置し、水位の自動計測を行う。また、水位計設置地点付近における降水量を把握するために、自動計測雨量計を設置し、降水量の自動計測を行う。

(1) 設置地点

- 東大台・ヒバリ谷（水位計：2 地点、雨量計：1 地点）
- 西大台・ナゴヤ谷（水位計：2 地点、雨量計：1 地点）

(2) 調査期間

- 6 月末～11 月末

(3) 水位計および雨量計の設置

東大台・ヒバリ谷については、今年度新規設置箇所のため、平成 23 年 6 月 19 日に、奈良教育大学附属小学校・井上委員の指導の下、水位計および雨量計の設置箇所を決定した。西大台・ナゴヤ谷の設置地点については昨年度と同地点とした。

東大台、西大台ともに、平成 23 年 6 月 28 日に水位計、雨量計を設置した。

設置箇所は図 1 に示すとおりである。

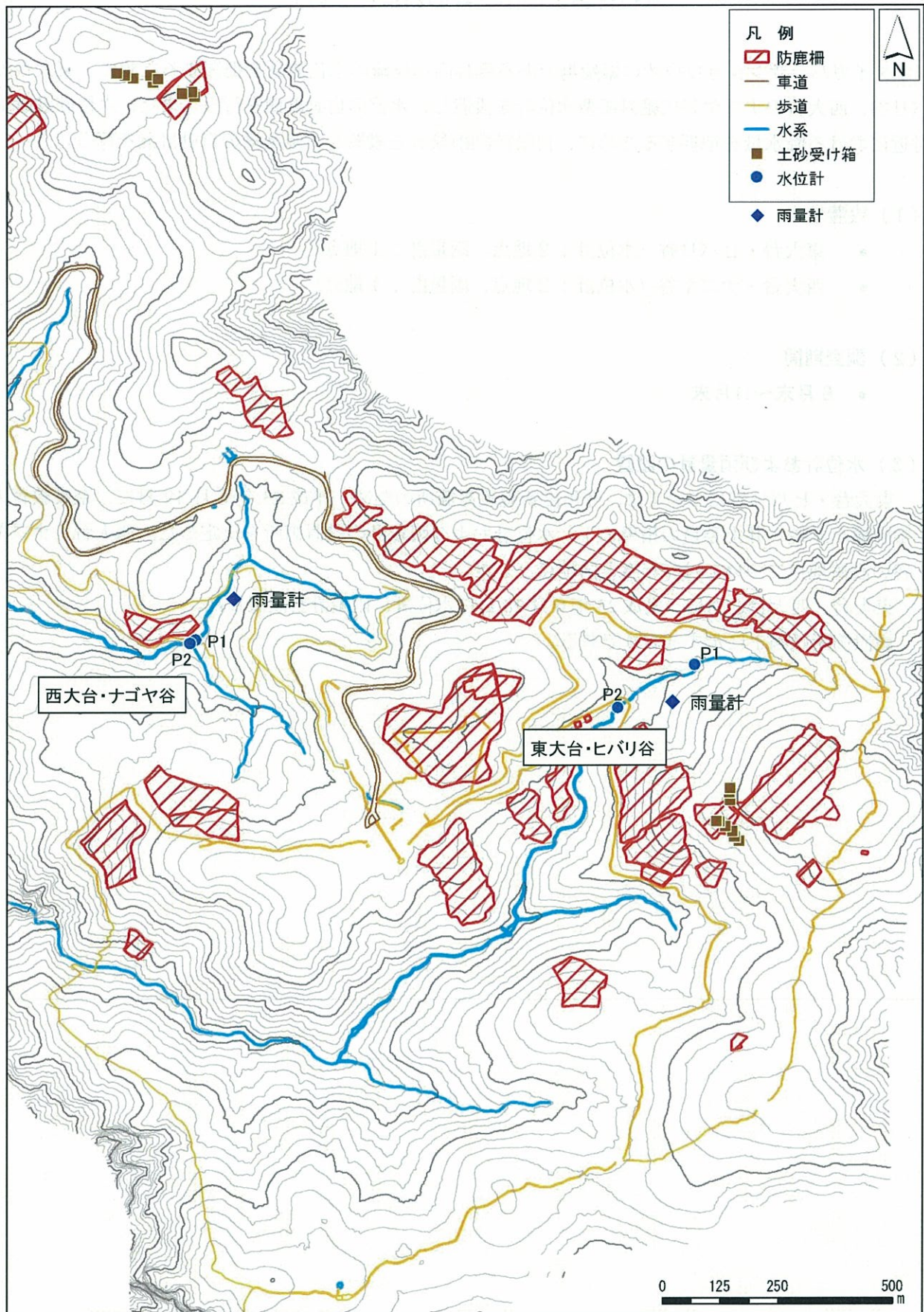


図1 水位計・雨量計の設置地点

水位計・雨量計の設置状況写真

東大台・ヒバリ谷		
	P1 (上流部)	P2 (下流部)
		P1 : コンクリート橋より上流部 P2 : コンクリート橋より下流部
雨量計		
西大台・ナゴヤ谷		
	P1 (上流部)	P2 (下流部)
		P1 : 合流部より上流部 P2 : 合流部より下流部
雨量計		